(様式第3号)

企業・団体名(株式会社 すまいー)

SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2) 【R5.11.30様式改定】

							主な	SDGs	(17=	ール	169ع	ター	ゲット)	関連項	項目		
カテゴリ	ず … 4 孫 B	取組	【非該当】	【予定】の 具体的な取組	1 2	3	4	5	6	7 8	9	10	11 12	13	14 15	16 ز	17
コ	チェック項目	レベル	の場合 選択入力	場合 選択入力 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	1 m hith	3 10011 -W/*	MIII.	© *	V	î	***	10 (career	A 11	13:::::	15 tom	¥.	17 amazii 1889
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制 を整備し、差別がないことを確認している	基本		雇用、教育、昇進、登用、福利厚生などあらゆる雇用 条件で、差別しない形成を構築し、経営トップが積極 的に関与し相談に応じる体制を構築している				5.1 5.2 5.5		8. 8. 8.	7	10.2 10.3				16.1 16.2 16.7	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相 談体制を整備している	基本		ハラスメントを禁止する旨を就業規則にて明記している。 女性担当者による相談窓口を設置している				5.1 5.2 5.5		8. 8.						16.1	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本		労働基準法等の改正内容を経営者を含め共有している。長時間労働是正のための労働生産性の改善に努め、時間管理、多様な働き方を許容する勤務体制の整備・対応を行っている						8. 8.							
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本		外国人労働者の採用予定がない。			4.4			8. 8.		10.2 10.3					
5 人 権	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本		毎年、安全衛生コンサルティング外部講師を迎え、社員・取引業者と共に安全大会を開催。事故事例の共有や緊急時対応について認識共有を図っている。		3				8							
· 分 6 働	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本		毎年1回の健康診断を実施。必要に応じて精神的健 康状態を確認している。週休2日制を採用している。		3											Ì
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環 境の整備に取り組んでいる	基本		就業規則にて50歳定年後の雇用延長を10歳までとしているが、70歳以降も出来る限り働いてもらえるよう環境を整えている。「社員の子育で応援宣言」登録。「愛サポート企業」認定。など、女性や障がい者が働きやすい環境の整備に取り組んでは、				5.1 5.5		8.	5	10.2 10.3					
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本		いまな。では、不可能では、			4	5.5		8	9						<u> </u>
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本		【予定】同一労働同一賃金等の原則に沿った体制の整備・対応を行っていく。若者応援宣言ふるさと企業に登録している				5.5		8.	5	10.2 10.3					
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ		都道府県協会けんぽにおける健康診断を実施。毎年社員全員にインフルエンザワクチンの接種を実施している。		3				8							
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本		廃棄物の種類・量などを把握し、台帳を整備している									11.6 12.4		14.1		
12 環	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本		電気・ガソリン・水道の使用量を毎月記録している					7	.3				13			 L
境 13	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本		電気・ガソリン・水道の使用量の集計表を使用して、 削減目標を設定し計画を策定、進捗を管理し抑制に 取り組んでいる						.2			12.4	13.3			<u> </u>
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使 用に取り組んでいる	基本	【非該当】	有害物質の利用なし		3.9			6.3				11.6 12.4				<u></u>

	カ						主な	SDGs (1	7ゴー	-ルと169	ターク	デット	.) 関	連項	Image: contract of the contract	
- -	テゴリ	チェック項目	取組	【非該当】 の場合	【予定】の 具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載)	1 2 3				8 9						16 17
- 1	ゴリ	ノエノノ 快口	レベル	選択入力	場合 選択入力 (果などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	2 m 3 mm ##### — — — — — — — — — — — — — — — — —	4 Steem	5 incl. the	7 1000 1000	* ==== *******************************	10 cotor** <⊕>	11 :::: 12 A 4 C	13 : ×		15 ::: ***	17
15		【生物多様性】・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本		工事現場の工法改善に努め、残材や処分材の量を 削減している。環境に配慮した材料、製品、サービス の提供を通じて、生物多様性保全に配慮している			6.6							15	
16		【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本		社内・建設工事現場内・業者会において、資源の削減や再利用を申し合わせている							1	2.5	14	đ	
17		【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ		水道の利用状況を管理、集計表を使用して削減目標を設定し計画を策定、抑制に取り組んでいる			6.4 6.6								
		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得して いる	チャレンジ		環境マネジメントシステムの取得をしていない	3.9		6	7				12 13	3.3 1	4 15	
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ		会社パンフレット、ホームページに環境問題への取り 組みを記載している							1	2.6			
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ		本社、上田営業所、マイホームサービス(自社木工所)にて太陽光発電を行っている				7.2				1	13		
21		【天然資源の持続的利用】・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ		リサイクル製品・グリーン製品を積極的に使用している							1	2.2 1	13 14	4 15	
22		【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本		行動規範を就業規則に定め、社内浸透を図っている											16 16.5
23		【公正な競争】・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本		日頃から会議などで適正な価格設定を行うよう周知している											16
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	【非該当】	現状知的財産の保有はなく、今後も予定はない					8.2 8.3 9						
25 j	公正な事業	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本		社員の個人情報は、限定された社員が書面を施錠で きる棚又は金庫にて管理している											16
ac 1	慣	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレン ジ		紛争鉱物の取り扱いがない											16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系 への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防 止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ		協力業者との定期的な会合において、認識を共有し 共に取り組んでいる			5		8	10		12 1	13 14	4 15	16 17
28		【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表してい る	基本		「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	3				8 9	10					17

		- h	取組 【非験当】 【予定】の 具体的な取組	1	2 3			is (17ゴール 6 7 8			ヌーゲッ 10 11				5 1	6 17		
		チェック項目	レベル	の場合 選択入力	場合 選択入力 (集などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	1 200. 	3 mm	4 Steer	5 sectors © 6 state © 7	1 Martinetti 1 merinde	* ==== **1	9 111111111	10 settern 11 settern 4		13:::::			17
29		【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本		施工中の第三者災害には充分に注意し、現場管理を 徹底している。また、万が一に備え保険制度に加入し ている		3.9							12.4				
30	製品・サー	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本		製品引渡し前の社内検査を徹底している。協力業者会を定期的に行い、共に意見交換や勉強をして品質を保証する仕組みを築いている							9						
31	ビス	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレン ジ		私にちは入く目然との調和を入りにします。 を経営 理念に掲げ、パッシブソーラー設計及び環境に配慮し た環境負荷の少ない工法を顧客に提案し、施工に努 はでいる				6					12	13 1	14 15	5	
32		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ		『人と自然との調和』は経営理念であり、未来の子供たちの為に良い環境を残すべく、製品開発・サービスの提供に取り組んでいる。	1	2 3	4	5 6	7	8	9	10 11	12	13 1	14 15	5 16	6 17
33	-	【地域への配慮】・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本		事業所周辺・現場周辺の清掃(ゴミ拾い・道路清掃・ 水路清掃等)活動を週に一度実施し継続している。 (2006年より)			4				9	11	12	1	14 15	5	17
34	也或貢献・	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ		消防団員協力事業所表示制度に加入している。現在 消防団員3名			4					11		1	14 15	5	17
35		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ		・『信州木材認証製品』の利用。地元の業者に優先的に現場に入って働いてもらっている						8	9	11	12	13			
36		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本		経営理念を明文化している。社内で経営理念や目標を共有する為、経営指針書に基づいて、毎月社員全員で『経営指針を学ぶ会』を実践している。						8	9						17
37		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築 している	基本		社内会議等で法令順守(コンプライアンス)の重要性 を全社員に向け発信している												16	3
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を 整備している	基本		専門部署は無いが、企業理念・経営理念のもと、地域の人の役に立ち、地域の人から必要とされる企業を目指し、社員一人ひとりが社業に取り組んでいる。												16	3
39	組織	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及 ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全 体)	基本		弊社にて建築いただいたオーナー様には毎月自社発行の 『かから版』を配布し、おすまい状況確認などを通じた対話 をしている。また、月に一度のイベントや感謝祭の開催など を通じても対話し、よりよい企業活動へ繋げている。												16	6 17
40	体制	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ		想定できるリスクを検証し、全社員にて対策を共有し ている。												16	3
41		【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。	チャレンジ		『人と自然との調和』を経営理念に掲げ、住む人にも 地球環境にも負荷をかけないような、『すまいのご提 案と家づくり』をおこなっている。												16	3
42		【事業継続】事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ		【予定】 【予定】有事における対応策を事前に検討し事業継続 計画を立てる。							9	11		13 13.1		16	3
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ		既に後継者へ事業承継を行ったばかりである。						8	9						17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16 17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ 登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。)
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。 (※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづく りエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証 制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)
- 〇 この「要件2」は、ISO26000(※1)、RBA(Responsible Business Alliance)(※2)行動規範等を参考に、非財務情報(SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項)について整理し作成
- 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、 間接的(結果として)に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、<mark>赤字</mark>で番号を記載
- 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載
- ※1…組織の社会的責任に関する国際規格 ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定